

**解説** 漫画家文月<sup>ふみづき</sup>今日子は、愛媛県生まれの北九州育ちで、現在下関市に住んでいます。昭和48年（1973）大学在学中に「フリージアの恋」でデビュー以来、確かな画力と表現力を持った実力者として人気を獲得してきました。昭和53年（1978）より下関市に住み、平成7年（1995）から8年間、下関のまつり、馬関まつりの記念うちわにイラストを提供。また下関の老舗割烹旅館を舞台とした連載作品「ふくはうち」では、下関の魅力を全国に伝えました。

## 《スポーツ》

● Q 366 昭和38年（1963）、下関商業高等学校は春の甲子園大会で優勝しました。このとき活躍した剛速球投手はだれだったでしょうか。

- ①池永正明 ②尾崎将司 ③亀井進 ④江川卓 ⑤松坂大輔

**答え** ①池永正明

**解説** 昭和38年（1963）の春の甲子園大会において、下関商業高等学校は剛速球投手池永正明を擁して初優勝しました。さらにその夏には、春・夏連続優勝の夢をかけて戦いましたが、惜しくも決勝で敗れました。この年、山口県で行なわれた国民体育大会でも優勝しました。翌年、下関商業高校打倒に闘志を燃やしてきた早鞆高校が好投手亀井進を擁して夏の甲子園大会に出場、初出場ながら準優勝を飾り、下関の名を高校球界にとどろかせました。

● Q 367 下関市豊浦高校出身の花原勉は、東京オリンピックで金メダルを獲得しましたが、何の種目で獲得したでしょうか。

- ①陸上 ②ウエイトリフティング ③水泳 ④レスリング ⑤体操

**答え** ④レスリング

**解説** 花原勉は、東京オリンピックレスリングのグレコローマンスタイルフライ級で金メダルを獲得しました。豊浦高時代は柔道部で活躍、日本体育大学でレスリングに転向、昭和35年（1960）～昭和40年（1965）まで日本選手権6連覇しています。

🎯 Q 368 下関出身のプロ野球選手藤本（中上）英雄は、日本初の完全試合を成し遂げました。それはどこの球場だったでしょうか。

- ①後樂園球場    ②下関球場    ③青森市営球場    ④甲子園球場  
⑤広島市民球場

**答え** ③青森市営球場

**解説** 大正7年（1918）に下関の彦島に生まれた藤本英雄は、下関商業学校の野球部で活躍。明治大学卒業後、昭和17年（1942）に東京巨人軍（現・読売ジャイアンツ）に入団。昭和25年（1950）、青森市営球場での対西日本パイレーツ戦で、日本初の完全試合を達成しました。平成6年（1994）には青森市営球場がある合浦公園に「プロ野球初完全試合記念碑」が建立されています。平成9年（1997）、78歳で亡くなりました。

🎯 Q 369 昭和24年（1949）11月、下関市をフランチャイズとしたプロ野球チームが誕生しました。このチームは翌年のプロ野球シーズン開幕後に球団名を改称しますが、その球団名は一時期を除きその後30年近く使用されることとなりました。さて、その球団名とはなんでしょうか。

- ①国鉄スワローズ    ②松竹ロビンス    ③大映スターズ  
④大洋ホエールズ    ⑤毎日オリオンズ

**答え** ④大洋ホエールズ

**解説** 現在の横浜ベイスターズの前身。球団発足当初は球団名を暫定的に「まるは球団」としていましたが、昭和25年（1950）のシーズン開

幕後に「大洋ホエールズ」に改称しました。本拠地は当時の下関球場（現在の中央病院のあるところ）でした。

🎯 Q370 昭和25年（1950）3月11日、発足間もないセントラル・リーグの、リーグ通算第1号本塁打が当時の下関球場で放たれています。その人物は戦前からの強打者で、「神主打法」と呼ばれる独特のスイングでファンを魅了しました。さて、その人物とはだれでしょう。

- ①岩本義行 ②大下弘 ③川上哲治 ④小鶴誠 ⑤別当薫

**答え** ①岩本義行

**解説** 昭和25年（1950）3月11日に松竹ロビンスの岩本義行が放った満塁本塁打がセ・リーグのリーグ通算第1号本塁打です。岩本は戦前からの強打者で、昭和32年（1957）に記録した45歳5ヶ月のプロ野球最年長本塁打記録ははまだ破られていません。バットを体の正面でゆったりと構える独特の打法は、「神主打法」と呼ばれました。

🎯 Q371 下関工業高校出身で、昭和59年（1984）ドラフト3位で巨人軍に入団、巨人軍一筋13年で通算66勝をあげた元プロ野球選手はだれでしょう。

- ①石毛博史 ②加藤初 ③香田勲男 ④水野雄仁 ⑤宮本和知<sup>みやもと かづとも</sup>

**答え** ⑤宮本和知

**解説** 下関工業高校卒業後社会人野球へ。昭和59年（1984）、公開競技として初めて開催されたロサンゼルスオリンピックの野球で金メダル獲得に貢献し、ドラフト3位で巨人軍に入団しました。その後、巨人軍一筋13年で通算66勝。平成元年（1989）にはリーグ優勝と日本一の両方において、「胴上げ投手」になっています。引退後は明るいキャラクターを生かしてタレント、スポーツコメンテーターとして活躍中です。

🎯 Q 372 日本アマチュアゴルフ選手権では最多の6勝をあげ、日本アマチュアゴルフ界で知る人ぞ知る下関出身のゴルファーはだれでしょうか。

- ①石本喜義    ②山田健一    ③中部一次郎    ④三好徳行  
⑤中部銀次郎

**答え**    ⑤中部銀次郎

**解説**    中部銀次郎は、昭和17年（1942）2月16日、山口県下関生まれ。甲南大卒。20歳だった昭和37年（1962）、当時マッチプレーだった日本アマに初優勝し、昭和39年（1964）・41年（1966）も制しました。同大会がストロークプレーに変わった昭和42年（1967）も勝って、アマチュアNo.1の座を不動にしました。さらに昭和49年（1974）・53年（1978）にも勝って日本アマチュアゴルフ選手権で最多の6勝をあげました。広野、下関といった名門クラブに所属し、生涯アマチュアで通しました。昭和42年（1967）の西日本オープンではプロを下して優勝しています。

🎯 Q 373 大相撲で活躍する下関市出身の関取が2人います。1人は<sup>ほうましよう</sup>豊真将ですが、もう1人は誰でしょう。

- ①<sup>ことしょうぎく</sup>琴奨菊    ②豊ノ海    ③豊響    ④<sup>きせ</sup>稀勢の里    ⑤<sup>かきぞえ</sup>垣添

**答え**    ③豊響

**解説**    豊響は豊真将と同じく豊浦町出身で、本名は門元隆太。小学校のとき地元のスポーツ少年団で相撲を始めました。県立響高校の相撲部で活躍。境川部屋に入門し、平成17年（2005）1月場所で初土俵を踏みました。豊真将は豊浦町出身で、豊浦中学校（現・夢が丘中学校）卒業後、埼玉栄高校に進学、日本大学相撲部で活躍するが、病気のため退部。病がよくなり再び相撲を志し、日本大学を中退後平成16年（2004）3月場所で初土俵を踏みました。

🌐 Q 374 <sup>しらのみや</sup> 忌宮神社の境内に、相撲資料館があります。これは、下関ゆかりの元関取が、忌宮神社の境内社である荒熊稻荷神社の奉納相撲に参拝していることが縁で設立されたものですが、その元関取とは誰でしょうか。

- ① <sup>あさひくに</sup> 旭國      ② <sup>かみいけつ</sup> 魁傑      ③ 大麒麟      ④ 貴ノ花      ⑤ 増位山

**答え**      ② 魁傑

**解説**      魁傑（本名：西森輝門）は岩国市生まれ。県立下関中央工業高校から日本大学へ進学しましたが、中退し、角界に足を踏み入れました。最高位は大関で、現在は<sup>はなれこま</sup>放駒部屋の親方として活躍中です。荒熊稻荷神社の奉納相撲は「長府の三日相撲」として知られ、毎年放駒部屋一行が参拝してにぎわいを見せています。

🌐 Q 375 平成21年（2009）11月に第2回が開催された「下関海響マラソン」。そのフルマラソンのコースに折り返し点は何箇所あるでしょうか。

- ① 1箇所      ② 2箇所      ③ 3箇所      ④ 4箇所      ⑤ 5箇所

**答え**      ② 2箇所

**解説**      下関海響マラソンは、日本で唯一「瀬戸内海」と「日本海」の二つの海沿いを走る、壮大で爽快なマラソン大会です。フルマラソンのコースは次のとおりです。海峡メッセ下関（スタート）→壇之浦→長府黒門東町（折返し）→東大和町→彦島大橋→長州出島（折返し）→彦島大橋→東大和町→海峡メッセ下関（フィニッシュ）

🌐 Q 376 下関市内を自転車で1周するなど、自転車の楽しいツーリングイベントが毎年秋に実施されています。さて、このイベントはなんというのでしょうか。

- ① サイクリング下関      ② 下関サイクルツアー  
③ 遊遊自転車下関      ④ ツール・ド・フランス

⑤ ツール・ド・しものせき

**答え** ⑤ ツール・ド・しものせき

**解説** 下関北運動公園を主会場とし、下関市を1周するコースなどを自転車で走り、下関の美しい風景や各地の味覚を楽しむことができるツーリングイベント「バイシクルライド」や、マップを見ながら会場周辺の隠れた名所等をオリエンテーリング感覚で巡る「自転車散歩」を行います。また、自転車がない方や自転車に乗れない方でも会場内で自転車を気軽に楽しめるイベントもあります。(2回目までは下関サイクルマラソンという呼称でした。)毎年秋に実施しています。

Q 377 毎年11月に開催されている「海峡のまち下関歴史ウォーク」は社団法人日本ウォーキング協会が認定する全国規模のウォーキング大会ですが、平成20年(2008)からスタートとゴールの会場が変更されました。その会場はどこでしょうか。

- ①唐戸親水緑地      ②海峡ゆめ広場      ③下関陸上競技場  
④下関北運動公園      ⑤乃木浜運動公園

**答え** ①唐戸親水緑地

**解説** 姉妹都市広場とも言われ、唐戸市場臨時バス駐車場横にある公園で、関門海峡沿いの風光明媚な場所です。

🌐 Q 378 Jリーグ加盟を目的として設立された、下関市をホームタウンとして活動するサッカーのクラブチームの名前は何でしょうか？

- ①FCバレイン下関      ②FCビレイン下関  
③FCブレイン下関      ④FCベレイン下関  
⑤FCボレイン下関

**答え** ①FCバレイン下関

- 解説** バレインとは、くじらを意味するフランス語で、下関市が捕鯨基地であったことに由来します。平成21年（2009）現在、山口県社会人サッカーリーグ2部に在籍しています。


## 《方言・民話ほか》

Q379 北浦地域で「ごんごちい」「ごんごー」とは何を表す言葉でしょうか。

- ①おばけ ②ごはん ③にわとり ④ごちそうさま ⑤こんばんは

**答え** ①おばけ


**解説** 豊浦郡ではおばけのことを子供ことばで「ごんごちい」あるいは「ごんごう」と呼びます。一説には、「元興寺の鬼」の「元興寺」が訛ったという説や元寇のときの敵方の大将の名前という説がありますが、定かではありません。

 Q380 下関の方言には「チングー」という言葉があります。これは韓国語の「チング」からきたといわれていますが、どういう意味でしょうか。

- ①嫌われ者 ②親友 ③他人 ④ひょうきんもの ⑤卑怯者

**答え** ②親友

**解説** 「チングー」は、下関の全域に広がっている方言ですが、韓国語の「チング」が語源といわれています。多くの人々はその語源を忘れて用いています。この語を方言辞書などで見ると、九州西辺の沿岸、島嶼から本州の長門の沿岸域に広がり、石見（島根県南半）にまで入っています。こうした広がりを持つ「チングー」ですが、今日、最も優勢なのは長門域のようです。

 Q381 「ものもらい」（麦粒腫）をいう下関の方言の主なものは「メイボ」で